大地の恵みを 人が奏でる だれやめの郷

広報 いさ

◎ 特集　伊佐市の財政状況

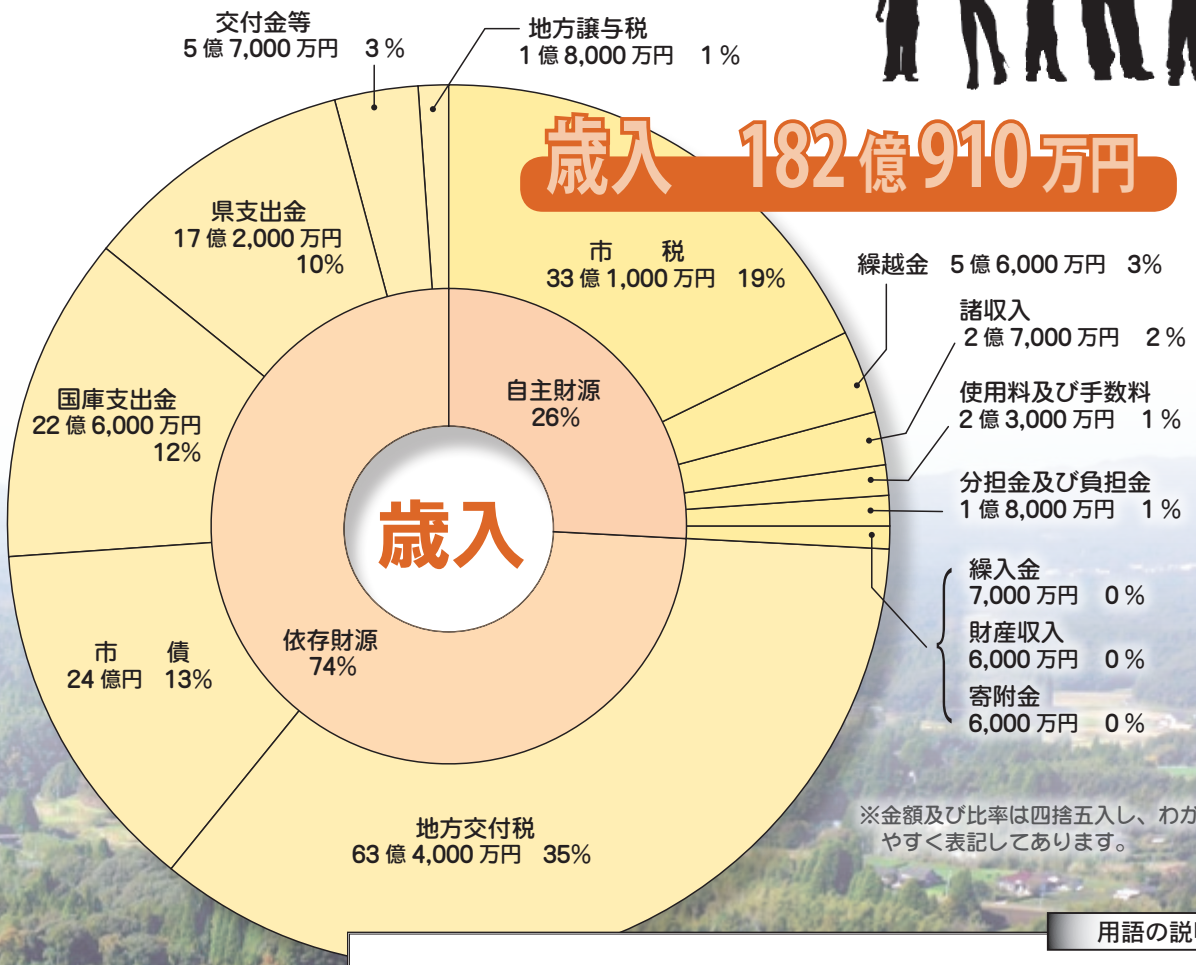
2016. 12
ISA City Public Relations No.193

伊佐市の財政状況

平成 27 年度決算　一般会計

平成 27 年度の一般会計決算を、平成 28 年９月定例議会に提出しました。

一般会計の決算の規模は、歳入 182 億 910 万円、歳出 176 億 8,034 万円となっています。歳入と歳出の差し引き額は、５億 2,876 万円です。これには、翌年度に繰り越すべき財源の１億 1,629 万円が含まれていますので、これを除いた実質収支は、４億 1,247 万円となります。

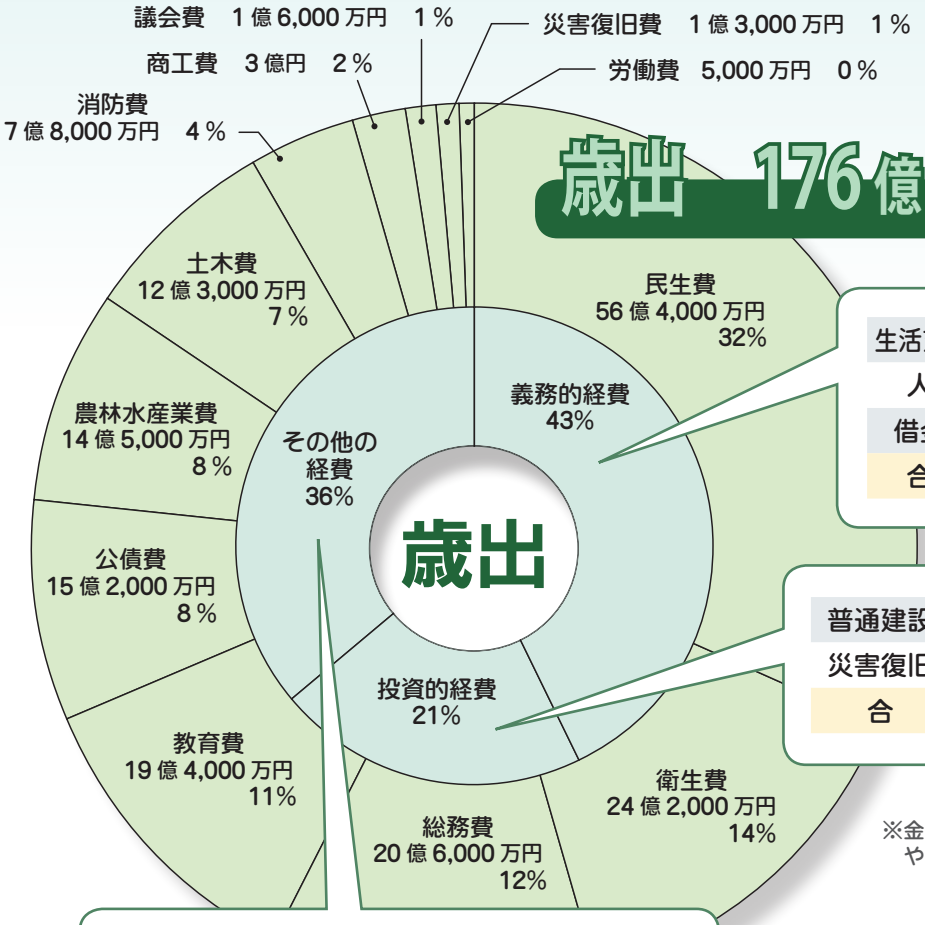


※金額及び比率は四捨五入し、わかりやすく表記してあります。

用語の説明

自主財源	地方公共団体が自主的に収入できる財源。
依存財源	国や県から定められた額を交付される財源。
地方交付税	所得税や法人税などの国税の一部を、地方自治体間にある財源の不均衡を調整し、国民が受ける基本的な行政サービスが住む場所によって差のないようにするため、地方公共団体の財政状況に応じて交付されるお金。国から地方への「仕送り」といわれている。
市債	財源不足を補うため、国・県や民間の金融機関から借りるお金。
国庫・県支出金	市が行う特定の事務や事業に対して、必要な費用の財源として国・県から交付されるお金。
実質収支	単年度の収入と支出の差額から、翌年度に繰り越すことが決まっている財源を差し引いたもの。

歳出　176億8,034万円



生活支援経費	37億6,000万円
人件費	22億9,000万円
借金返済	15億2,000万円
合　計	75億7,000万円

普通建設事業費	35億1,000万円
災害復旧事業費	1億9,000万円
合　計	37億円

※金額及び比率は四捨五入し、わかりやすく表記してあります。

医療会計等への繰出金	20億8,000万円
物件費	17億2,000万円
一部事務組合（未来館等）	10億7,000万円
補助費等	9億7,000万円
積立金	4億円
維持補修費	1億2,000万円
出資金・貸付金	5,000万円
合　計	64億1,000万円

用語の説明

- **義務的経費**　市の借金や人件費・扶助費（生活支援経費）など、支出しなければならない経費。
- **投資的経費**　道路建設などのように、社会資本の形成に向けられる経費。
- **公債費**　これまで借り入れた市債などの返済に係る経費（借金返済）。

市民一人あたり（総額：646,236円）のサービス内訳

基準　H 28.03.31 時点の 27,359 人で算定

民生費 206,145円	衛生費 88,373円	総務費 75,391円	教育費 70,772円
公債費 55,488円	農林水産業費 52,989円	土木費 45,076円	消防費 28,538円
商工費 11,040円	議会費 5,808円	災害復旧費 4,858円	労働費 1,758円

◆保育料について

保育園等での保育には、児童１人につき必要な費用（人件費、事業費、管理費等）が国の基準で定められています。この費用は、国・県・市・保育料（保護者負担金）により分担され、安心・安全な保育を行うために活用されています。

保育料は、保護者等扶養義務者に負担していただくもので、入園と同時に納付義務が生じます。その額は児童のいる世帯にかかる税額によって決まり、一律ではありません。

◆保育園・認定こども園の運営財源内訳◆　～国基準額との比較（平成 27 年度決算）～

保育園・認定こども園を運営するために要した費用　11 億 7,000 万円

運営財源　国・県・市…10 億 2,000 万円、保育料（保護者負担金）…1 億 5,000 万円

■ 国基準の保育料に基づく負担内訳

単位：千円

保育に必要な費用				合計
国からの負担金	県からの負担金	伊佐市の負担金	保護者負担金	
456,728	231,800	231,802	247,312	1,167,642

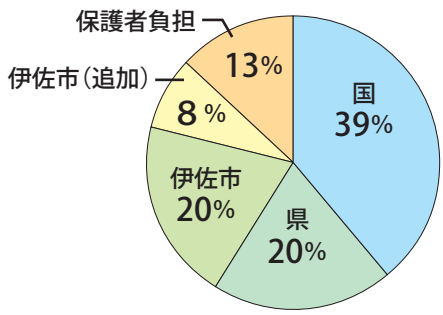
■ 伊佐市の保育料（低く設定した保育料）に基づく負担内訳

単位：千円

保育に必要な費用					合計
国からの負担金	県からの負担金	伊佐市	伊佐市（追加）	保護者負担金	
456,728	231,800	231,802	99,746	147,566	1,167,642
		実質負担　331,548			

保護者の負担を軽減しています

■ 保育に必要な費用の負担割合



伊佐市の保育料は、保護者の負担軽減を目的として、国で定める保育料の基準よりも低く設定しており、この減額された部分は『子育て世帯への支援』として、伊佐市の一般財源から追加で負担しています。

国の基準に比べ保護者負担金が約１億円軽減されています。

全ての児童が安心して保育を受けられるよう、保育料は期限内に納付してください。

保育料を滞納することは、滞納なく支払っている保護者や入園できずに待機している人に対する公平性に欠け、安定した保育の運営を妨げる要因になります。

支払いが困難な場合は、分割での納付も可能です。相談をお受けしますので、こども課へご連絡ください。

問い合わせ先

こども課子育て支援係　☎㉓１３１１

平成29年 4月入園 保育園・認定こども園・幼稚園の園児募集

◆申込書の配布場所（事前に入手してください。）

○引き続き入園する児童 … 在園中の保育園・認定こども園・幼稚園
○新規の児童 …… こども課（大口庁舎）、地域総務課・教育委員会学校教育課（菱刈庁舎）、大口子育て支援センター（ｅ－Ga なんちゅう）、菱刈子育て支援センター（まごし館）

※申込書等は、市ホームページからダウンロードもできます。
※本城幼稚園の申込書は学校教育課（菱刈庁舎）で配布します。

◆受付期間　※土日を除く

12月12日（月）～22日（木）

◆受付場所

□保育園を希望する人

園名	場所・時間
全ての保育園（市外の保育園を含む）	こども課（大口庁舎） 9時～19時

□認定こども園・幼稚園を希望する人

園名	場所・時間
認定こども園 大口幼稚園	大口幼稚園 9時～17時
幼稚園 伊佐市立本城幼稚園	学校教育課（菱刈庁舎） 8時30分～17時15分

◆伊佐市の保育園・認定こども園・幼稚園の一覧

区分	園名	所在地	定員	電話番号
保育園	大口保育園	大口	60	㉒8125
	大口里保育園	大口	60	㉒2327
	明徳寺保育所	大口	70	㉒6195
	山野保育園	山野	40	㉒1476
	羽月保育園	羽月	90	㉒6388
	あゆみ保育園	大口	60	㉒5473
	みどり保育園	大口	140	㉒2611
	ひまわり保育園（みどり分園）	大口	40	㉓5560
	紅洋保育園	曽木	45	㉕2155
	慈光保育園	菱刈	50	㉖2145
	湯之尾保育園	湯之尾	40	㉖0640
	本城保育園	本城	50	㉖4161
	田中保育所	田中	60	㉖1016
認定こども園	大口幼稚園	大口	20	㉒0450

入園資格　保育0～5歳
※保護者が次の理由で家庭で保育ができない児童が対象
（就労、妊娠・出産、疾病・障がい、介護、災害復旧、求職活動、就学・職業訓練）

区分	園名	所在地	定員	電話番号
認定こども園	大口幼稚園	大口	70	㉒0450
幼稚園	伊佐市立本城幼稚園	本城	60	㉖0185

入園資格　教育3～5歳

☆保育士・幼稚園教諭を募集

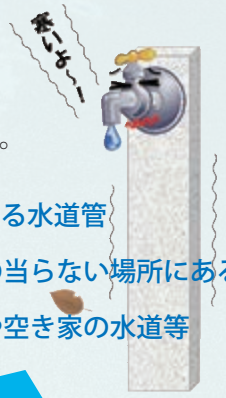
詳しくは、ハローワーク大口へお問い合わせ、または、求人情報をご覧ください。
問い合わせ先
ハローワーク大口
☎㉒8609

水道管の冬じたくを！

今年１月の大寒波では、凍結を原因とする漏水（水道管の破損や温水器などの故障）が多数発生し、断水などによる水不足が起こりました。

気温が氷点下４℃以下になると水道管が凍結しやすくなります。水道管が凍結すると、蛇口から水が出なくなるだけでなく、水道管が破損することがあります。

寒波の到来前にご家庭の水道管等を点検し、凍結破損による漏水事故を予防しましょう。また、あらかじめ水道メーターや止水栓（元栓）の位置を確認しておきましょう。



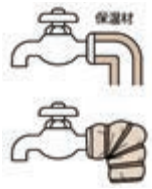
凍結対策

特に注意が必要なのは

- ☆ 屋外のむき出しになっている水道管
- ☆ 家の北側など、あまり日の当らない場所にある蛇口
- ☆ 普段あまり使わない蛇口や空き家の水道等

水道管等の凍結破損を防ぐには

❶ 水道管を保温する



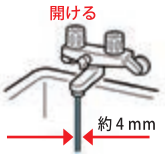
屋外でむき出しなっている水道管や蛇口には、布や市販されている保温材（ホームセンター等で販売しています。）を巻いて保温すると効果的です。

❷ 水抜きをする

止水栓（元栓）を閉めて、水道管内部にある水を全部抜き、水道管を空にします。水道管を空にしてしまえば、水はないので凍結を防ぐことになります。（水抜きをする時は、一番低い場所にある蛇口を開けましょう。）

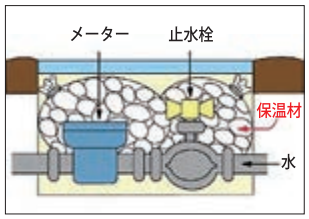
❸ チョロチョロ流しっぱなし

就寝前に蛇口から水が糸を引く程度流しておくと、水道管の中の水が動くことで凍りにくくなります。流しておく水はバケツ等に溜めて洗濯等に使用すれば、水道料金も気になりません。



❹ メーターボックス内

メーターボックス内に保温材（布切れや発泡スチロール）を入れることで外気の侵入を防ぎ、メーターや止水栓（元栓）の凍結を防止することができます。



※長期間、留守にするときは止水栓（元栓）を閉めておきましょう。

凍結した場合は

「蛇口をひねらない」「熱湯を直接かけない」のが原則です。破損の原因にもなります。破損の危険を最小限にするためにも自然に溶けるのを待ちましょう。

凍結で水道管が破損した場合は…

止水栓（元栓）を閉めたのち、水道修理業者（指定店）または水道修繕センターに修理を依頼してください。

・大口地区水道修繕センター　☎㉓５３３３
・菱刈地区水道修繕センター　☎㉖２８７０

平成28年度

「伊佐さわやかあいさつ運動」標語

市では、明るく元気なまちづくりと健全な青少年育成のために「伊佐さわやかあいさつ運動」を進めています。

運動推進のための標語を募集したところ、小・中・高校生・一般から208点の応募があり、次の作品が入選しました。

【最優秀賞】

「あいさつ」で笑顔の種を今日もまく
山野小学校6年　東　珠夢

【優秀賞】

げんきよくさきどりあいさつ いいきもち
羽月西小学校2年　小迫　愛里

あいさつは元気をくれるエネルギー
南永小学校4年　野久尾譲竜

「おはよう」の声は心の天気予報
大口明光学園中学校1年　野元　美海

【優良賞】

わたしからげんきな「おはよう!」プレゼント
大口小学校1年　堀之内芽衣

あいさつでひろがるえがおうれしいな
大口東小学校2年　島田　歩夢

あいさつが心の元気をよびおこす
牛尾小学校3年　飯田誠一朗

元気よく先手あいさつはきはきと
平出水小学校4年　鮫島　優太

あいさつを言えたわたしをすきになる
羽月小学校3年　村上　白心

【優良賞】

はずかしいでも相手の顔見て笑顔であいさつ
曽木小学校4年　三宅　知宏

あいさつをすればするほどともだちだ
針持小学校3年　沖田　朝陽

ありがとうきみのあいさつうけとった
本城小学校3年　犬童　琴莉

あいさつでこころのリボンむすばれる
菱刈小学校2年　井下　彩花

おはようとそのひとことで元気でる
田中小学校4年　水元　綺凛

あいさつがとびかうぼくらの通学路
湯之尾小学校5年　上月　脩生

不思議だねあいさつするとすぐ笑顔
大口中央中学校2年　山下　花菜

家族でも目と目を合わせて笑顔であいさつ
菱刈中学校1年　原口　恭一

「おはよう」で今日も良い日になる予感
大口明光学園高等学校3年　下口　彩音

あかるい声でいつもの朝がさわやか笑顔につつまれる
一般　岩崎　美紀

伊佐市職員採用試験（追加募集）

試験区分及び採用予定人員
一般行政Ⅱ〈保健師〉若干名
※専門的な技術または一般事務に従事

受験資格　次の要件を満たす人
昭和56年4月2日以降に生まれた人で、保健師の資格を有する人（来春資格取得見込みの人を含む。）
※自力により通勤でき、介護者なしに職務の遂行が可能な人、かつ、活字印刷文による出題や口頭による面接に対応できる人
※日本国籍を有しない人、地方公務員法第16条（欠格条項）に該当する人は受験できません。

試験日時　平成29年1月29日（日）
13時～

試験会場　大口ふれあいセンター3階多目的ホール

第1次試験　保健師に関する専門試験及び作文試験

第2次試験　面接試験
※1次試験合格者のみ

採　用　最終合格者は、採用候補者名簿に登載し、平成29年4月以降、必要に応じて採用されます。

受験手続　総務課に備え付けの受験申込書兼履歴書（上半身写真貼付）に記入のうえ、受付期間内に提出してください。
※郵送の場合は、82円切手を貼った返信用封筒を同封。
詳しくは市ホームページをご覧ください。

受付期間　12月20日（火）～平成29年1月13日（金）
8時30分～17時15分
※土日、祝日及び12月29日（木）～1月3日（火）は除く
※郵送の場合は、1月13日（金）必着

提出・問い合わせ先
総務課職員係（大口庁舎）
☎㉓1311

第2回アイスワールド in 伊佐

日時　平成29年1月28日㊏19時～29日㊐12時
※天候の状況により早期終了あり。雨天中止。

場所　伊佐市文化会館前特設会場

氷彫刻団体と出店者募集

申込期限　12月22日（木）

氷彫刻団体

募集団体　6団体
参 加 費　無料
参加条件　氷彫刻の制作・撤収作業に人員を出せること。

出店者

出 店 料　10,000円
出店条件　伊佐市内の団体に限る。出店要領（伊佐ＰＲ課にあります。）を遵守すること。

申込方法　伊佐ＰＲ課（大口ふれあいセンター2階）にある申込書に記入のうえ、提出してください。

提出・問い合わせ先　伊佐の冬まつり実行委員会（伊佐市観光特産協会内）　☎㉘２６００
FAX０５０・３７３０・８７３１　✉13ice.info@gmail.com

まちの話題

ISA City Topics

おめでとうございます

「伊佐地区安全運転管理協議会及び伊佐警察署からの感謝状」

交通安全キャンペーンへの参加やイベントでの手作りクッキー配付などの活動に対し感謝状が送られました。

大口明光学園中学校・高等学校

「第４回スモールドラゴンボート日本選手権大会３位」

10 月 23 日、びわこボートレース場で開催されたスモールドラゴンボート（12 人艇）の全国大会で３位に輝きました。

選手権オープンの部３位　伊佐龍舟

「栄養関係功労者厚生労働大臣表彰」

長年の食生活改善事業の普及・向上に対し表彰を受けられました。

尾上さんは「市民の健康づくりのお手伝いを微力ながら頑張りたい」と語られました。

尾上芳子さん（水ノ手）

ロードミラー 100 本を綺麗に

11 月６日、針持駐在所連絡協議会と西太良地区防犯パトロール隊の 18 人が、曽木・針持校区のロードミラーなどの清掃をしました。地域の事故防止に役立てたいと清掃したロードミラーは 100 本以上にもなりました。ありがとうございます。

水曜日の憩いの場

10月26日、大口上町に「シルバーふれあいサロン」がオープンしました。これは伊佐市シルバー人材センターが運営するもので、高齢者をはじめ、さまざまな人が利用できる地域に密着した“憩いの場”として誕生しました。

お茶やコーヒー、お菓子などのメニューのほか、脳トレ体験もできます。営業日は毎週水曜日です。

英語で話そう

10月17日、牛尾小学校5・6年生が英語公開授業を受けました。体育館に設置された特設教室で、姶良・伊佐地区をはじめとする県内約50人の小・中学校教諭に囲まれての授業でした。

児童たちは「Where do you want to go?(どこに行きたい？)」の質問から始まる会話に英語で挑戦しました。多くの見学者に囲まれ緊張した様子でしたが、ジェスチャーやゲームを取り入れた内容で英会話を楽しんでいました。

南三陸町長　来市

10月26日、今年も宮城県南三陸町の佐藤仁町長（写真左）が市長を訪問しました。東日本大震災の復興支援をきっかけに、南三陸町には今も職員派遣や市民による支援が続いています。

佐藤町長は、「宅地整備や住宅再建は目処がついた。これからまだ産業の再生をしていかなければ。」と復興の様子を伝えました。今も全国からの107人の派遣職員が南三陸町役場で復興に携わっており、今後も変わらぬ支援を要望されました。

また、この一年間に市内の6団体から寄せられた南三陸町への義援金を市長から手渡されました。

伊佐市からの派遣職員による連載記事「南三陸だより」（14ページ）もご覧ください。

大規模災害時の応援協定

市は、鹿児島県行政書士会と「大規模災害時等における相談業務等の応援に関する協定」を10月24日に締結しました。

これは、大規模災害の発生時に県行政書士会の会員が、市民からの住家被害などの相談に応じたり、さまざまな手続きの申請書類の作成や代理を行い、迅速な生活再建に協力するものです。

鎌田敬会長は「熊本地震の支援では整理のつかない状況を見てきた。交流を深めて様々な支援ができれば」と述べられました。

「消しましょう　その火その時　その場所で」

秋季全国火災予防運動（11月9日～15日）の初日、市内の園児による幼年消防クラブが防火セレモニーとパレードを行いました。

大口ふれあいセンター前で開催されたセレモニーでは、紅洋保育園児の集団演技と大口里保育園児の「防火の誓い」の宣誓がありました。その後、それぞれの園の“まとい”や提灯を手に、およそ1kmの道のりを「火の用心」を呼び掛けながら元気よくパレードしました。

日本文化を楽しんで

10月28日、香港のホーリー・ファミリー・カノシアン・スクールの小学6年生が修学旅行の一環で、姉妹校である大口明光学園を訪れました。

香港の生徒たちは5つのグループに分かれて、おにぎり作り、茶道、書道、福笑いなどの正月遊び、踊りを大口明光学園の生徒から教わりながら体験しました。書道のグループでは、色紙に自分の名前を平仮名で書き、折り鶴を貼り付けた作品を作りました。

英語やジェスチャーでコミュニケーションを取りながら、日本文化を楽しむ交流ができたようでした。

昭40年大口中卒業生から寄附

大口中学校の昭和40年卒業生の代表24人が、10月21日、大口中央中学校を訪れ「学校のためにお使いください。」と寄附金を贈呈しました。

卒業生の皆さんは、桑鶴教頭から学校紹介や生徒の活躍の様子を聞いた後、在学当時の面影を探すように校舎の周囲を見て歩きました。

また皆さんは「いさ花募金」にもご寄附くださいました。ありがとうございます。

伊佐の魅力ＰＲします

11月2日、伊佐市ＰＲレディ・ボーイの委嘱状交付式がありました。

今年で2年目となる紫尾享平さんは「1年目は手探りのところがあったので、よりレベルアップしたＰＲができるよう頑張ります。」と抱負を述べました。

ＰＲレディ・ボーイは来年10月31日までの任期中、市内外のイベントに参加したり、テレビ・新聞・ラジオ等でのＰＲを通して伊佐の魅力を発信していきます。

＜写真左から＞
山田麻子さん（星空の里）
紫尾享平さん（伊佐市役所）
橋口愛さん（伊佐市役所）
＜丸枠内＞　前田大二朗さん（大口園）

110番だより

年末年始の「特別警戒」

年末年始は、物流や住民の活動が活発化し、事件・事故の多発が懸念されます。

伊佐警察署では、市役所や関係機関、防犯ボランティア団体等と連携・協働して、事件・事故の発生を抑止し、市民の皆さんが安全に安心して暮らせるようパトロールや警戒活動等を強化します。

実施期間

12月10日（土）～
平成29年1月10日（火）

活動重点

○犯罪の未然防止
○子どもと女性の犯罪被害防止及び高齢者の安全対策
○交通死亡事故の抑止、飲酒運転の根絶及び暴走族取締り
○雑踏事故の防止
○テロの未然防止と不法滞在者対策

実施予定の主な取組

○銀行、郵便局等の金融機関やコンビニエンスストア等のＡＴＭ設置箇所等への立寄り警戒の強化
○飲食店街等における犯罪や暴力団犯罪等に対する警戒の強化
○声掛け、つきまといなど性的犯罪につながる事案の未然防止対策の強化
○「原則上向きライト点灯の推進」「飲酒運転根絶に向けた広報啓発活動」など交通死亡事故抑止に向けた対策の強化
○暴走族取締りの実施
○商業施設等、人の集まる場所における警戒警備活動の強化

市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

問い合わせ先　伊佐警察署　☎㉒0110

あなたらしく生きる「人生の年輪」

認知症を学び、地域で支えよう

認知症は他人事ではありません。認知症についてたくさんの人が理解することで、認知症の人や家族が住み慣れた地域で安心して生活できるまちにしましょう。

認知症サポーター養成講座

認知症についての基礎（症状や治療、予防など）を1時間半程度かけて、テキストや映像などを使って説明します。受講者には認知症サポーターの証「オレンジリング」が配布されます。認知症について知りたいと思っている人ならどなたでも受講できます。

受講を希望する人・団体は、①開催希望日時②開催場所③参加予定人数④代表者氏名・連絡先を、大口・菱刈地域包括支援センターにお申し込みください。講座は無料です。

＊事前打合せのため、開催希望日の1か月前までに申し込みください。都合により、希望日に開催できない場合もあります。

認知症サポーターとは？

認知症サポーターは、特別なことをする人ではありません。

困っている人がいたら声をかけるなど、認知症を理解した、認知症の人や家族の「応援者」です。現在伊佐市では、認知症サポーターが2,640人います。

認知症に関する相談先

◎大口地域包括支援センター（大口庁舎）　☎㉓2377
◎菱刈地域包括支援センター（菱刈庁舎）　☎㉖1307
◎サブセンターはやひと　☎㉒0002
◎サブセンターすずらんの里　☎㉓0155
◎サブセンターレインボー　☎㉖2258

高齢者元気度アップ・ポイント事業

12月の対象活動

○結核検診、健康相談、元気アップポイント忠元

相談・問い合わせ先　健康長寿課地域包括支援係　☎㉓2377

妊娠中や授乳中のお酒による赤ちゃんへの影響

年末年始はお酒を飲む機会が増えてきます。飲み過ぎには気をつけていただきたいのですが、今回は妊婦や授乳中の母親にとってのお酒の話です。

妊婦の中には、元々お酒を飲まない人や妊娠がわかってお酒をすぐにやめられる人、反対になかなかやめられない人もいます。厚生労働省の２０１０年の調査によると、日本の妊婦の飲酒率は８・７％でした。日本人の飲酒率は男性が８割、女性が６割と、男性が高いですが、20代前半となると男性８割に対し、女性９割と、女性の方が高いという結果が出ています。お酒をおいしく楽しく飲めるのは良いことですが、妊娠中や授乳中の飲酒は赤ちゃんの発育に影響します。妊娠がわかりお酒をやめることがストレスになる人もいると思います。では、なぜお酒をやめなくてはいけないのか、お酒の害について説明します。

お酒を飲むと、摂取したアルコールが血中に含まれます。そのアルコールを含んだ血液は、へその緒を介して胎児へと送り届けられます。赤ちゃんの体を作る大事な時期にアルコールが入ることで胎児の発育（脳や顔など）に悪い影響を与えることがあるのです。

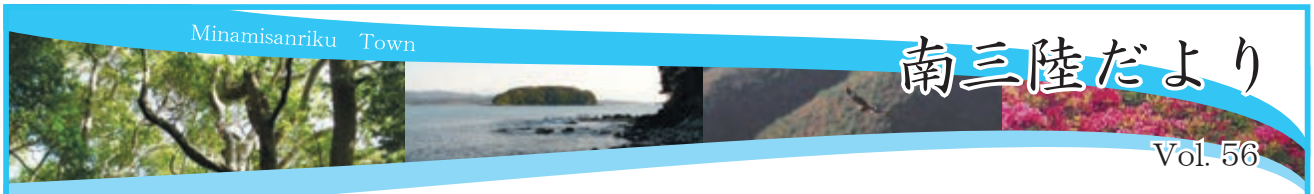
胎児性アルコール症候群（ＦＡＳ）を聞いたことはありますか。これは妊娠中の母親が習慣的にアルコールを摂取し続けることで赤ちゃんに影響を及ぼす先天性疾患の一つで、生まれてくる赤ちゃんに軽度から重度の障がいがみられることがあります。軽度から重度と幅がある理由は、人によって摂取量の安全基準値が異なることやアルコール摂取量（どれだけの量、どれだけの期間飲み続けたか）の違いによるためです。この胎児性アルコール症候群（ＦＡＳ）はお酒を飲まなければ１００％防ぐことができます。「少量であれば大丈夫」というのは全ての妊婦に当てはまるとは限りません。元気な赤ちゃんを産むためにも飲酒はやめましょう。

胎児の形成は、まだ母親が妊娠したことにすら気づかないうちから始まっています。赤ちゃんは生まれてくるまで母親のお腹の中で日々成長し続けていることを意識しましょう。

また、授乳中の母親の飲酒も赤ちゃんに悪影響を及ぼしてしまいます。母乳は母親の血液からできているため、飲酒後の母親が赤ちゃんへ授乳すると、赤ちゃんも同時にお酒を飲んでしまうことになります。授乳期間中の赤ちゃんの消化器官はまだ未熟でアルコールを分解する能力は低く、とても負担がかかります。妊娠中も授乳期間中も飲酒はやめて、母親も赤ちゃんも健康的に過ごしましょう。

妊娠中や子育て中は不安や悩みは付き物です。心配なことや分からないことがありましたら、こども課こども健康係へ遠慮なくご相談ください。

問い合わせ先　こども課こども健康係　☎㉓１３１１



Minamisanriku Town

南三陸だより

Vol. 56

11月1週目の週間天気予報を確認すると雪マーク。慌てて冬用タイヤに交換するなど、東北の冬の準備をしました。

昨年は慣れない雪道運転で滑り、ヒヤッとしたこともあったので、昨年学んだことを思い出しながら冬を迎えたいと思います。

南三陸町では今年から来年にかけて住宅再建のピークを迎えます。それに伴い仮設住宅の入居者も減少しており、8月末には、町内最大の仮設住宅「平成の森仮設住宅」で自治会の解散式が行われました。同住宅は多い時で218戸に182世帯570人が暮らしていましたが、今年度中にほとんどの入居者が転居する見込みで、自治会は来年3月までは継続しますが、ある程度の入居者がいるうちにと8月に挙行されました。このように、着実に復興は進んでいますが、未だに仮設住宅暮らしを余儀なくされている住民がいる現状もあります。一日でも早く新たな住まいに移転できるよう、任された業務に尽力していきたいと思います。

東北の掛け干し（ほんにょ）

先日、表紙が田園風景の広報いさ11月号が届きました。宮城地方では、9月末に稲刈りがほぼ終わりますが、干し方が違います。田んぼに1本の棒をさし、稲を交互に積み重ねていく「ほんにょ」という干し方が主流です。みのむしのような形をしており、東北の田園風景として大変印象深く残りました。（前田祐太）

伊佐の味

からだに栄養 食生

おいしいものでいきいき笑顔になるなる

Vol.74

「ご飯にも焼酎にも相性抜群」

しょうがの佃煮

レシピ　「かごしまのおかず（開港舎）」より

〈材　料〉

しょうが	1 kg	A	ざらめ	400g
干ししいたけ	100g		酢	40cc
刻みかつお	40g		醤油	200cc
白いりごま	20g		みりん	200cc

〈作り方〉

①しょうがは冷水で洗い、水分をきってスライスにする。

②しいたけは水に戻し、しっかりと水気をきってスライスにする。

③沸騰した湯に①を入れ、再び沸騰したらしょうがを取り出して水気をきる。

④厚手の鍋にAを入れ、煮立ったら②と③を入れ、焦がさないように煮詰める。

⑤④の粗熱が取れたら、刻みかつお、白いりごまの順に入れ、混ぜ合わせる。

しょうが佃煮

Welcome to Library
図書館へようこそ

【おすすめの一冊】（新刊全点案内より引用）

児童 オムライスのたまご　森絵都

オムライスになりたいたまごのタマキは、まぼろしのオムライスを出すレストランにむかいましたが…。まめちしき、オムライスの作り方も掲載。おはなしを楽しみながら、たべものがもっと好きになるシリーズ。

（出版：講談社）

一般 壁の男　貫井徳郎

北関東の小さな集落で、家々の壁に描かれた子供の落書きのような奇妙な絵。決して上手ではないが、鮮やかで力強い絵を描き続ける寡黙な男に、ノンフィクションライターは取材を試みるが…。

（出版：文藝春秋）

【12 月の図書館カレンダー】

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	◯6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	◯17
18	19	20	21	22	◯23	24
25	26	27	28	29	30	31

■は休館日
◯はイベント

開館時間　火 ～ 土：9時～18時
日・祝日：9時～17時

【今月の新刊本】

【 児 童 】	
うめちゃんとたらこちゃん	もとしたいづみ
ふたりはバレリーナ	バーバラ・マクリントック
ホイッパーウィル川の伝説	ｷｬｼｰ・ｱｯﾍﾟﾙﾄ、ｱﾘｽﾝ・ﾏｷｰ
【 一 般 】	
メビウス 1974	堂場瞬一
夜行	森見登美彦
慈雨	柚月裕子

【イベント情報】

ブックスタート
日　時　12月6日（火）4か月健診時
場　所　まごし館
内　容　赤ちゃんと保護者への絵本・チラシの配布

クリスマスおはなし会
日　時　12月17日（土）10:30～11:30
場　所　大口ふれあいセンター1階
内　容　図書館ボランティア「ぎんなん」による大型絵本や紙芝居の読み聞かせ

クリスマス映画会・おはなし会
日　時　12月23日（金）10:00～11:00
場　所　菱刈ふるさといきがいセンター和室
内　容　映画ＤＶＤ上映、図書館ボランティア「おはなしミッケ！」による大型絵本や紙芝居の読み聞かせ

おはなしボランティア
募集中！
子どもとお話の世界を楽しみたい人ならどなたでも

問い合わせ先
大口図書館（大口ふれあいセンター内）　☎㉒０４１７
菱刈図書館（菱刈ふるさといきがいセンター内）　☎㉖３０００

お知らせ

医療費助成金　12月の申請締切日のお知らせ

次の医療費助成金は、12月16日（金）までに申請してください。

○平成29年1月支給分
・重度心身障害者医療費助成金
・ひとり親家庭等医療費助成金

○平成28年12月支給分
・乳幼児医療費助成金

問い合わせ先
福祉課障がい者支援係・こども課子育て支援係　☎㉓1311

高齢者等実態調査にご協力ください

平成29年度の高齢者福祉計画及び介護保険事業計画の見直しにあたり、高齢者の実態や意識・意向を調査・分析し計画策定の基礎資料とするため、実態調査を行います。

対象者
①在宅の要介護（要支援）認定者
②一般高齢者（65歳以上）
③若年者
※抽出調査です。全員ではありません。

実施期間　12月6日（火）～平成29年1月31日（火）

調査方法
対象者①…調査票を郵送します。
対象者②③…地区の民生委員が調査に伺います。

市では、高齢者が生きがいを持って住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりをめざしています。市の高齢者福祉及び介護保険事業の方向性を決める大切な調査です。ご協力をお願いします。

問い合わせ先
健康長寿課高齢福祉係・介護保険係　☎㉓1311

400ml献血にご協力を!!

次の日程で献血を実施します。皆さまのご協力をよろしくお願いします。

日程
▽12月14日（水）9時30分～13時　伊佐市役所菱刈庁舎
▽12月20日（火）9時30分～13時　伊佐市役所大口庁舎

問い合わせ先
健康長寿課健康推進係　☎㉓1311

乾田化の工事に補助を行います

市では、水田の高度利用を推進するために、暗渠排水や客土などの乾田化の工事を行って米・飼料作物以外の野菜などの栽培に取り組む農家に対し、工事費の補助を行います。

対象者
土地の所有者または所有者の同意を得て工事を行う耕作者

補助条件
補助を受けて乾田化の工事を行った農地において2年以上、米・飼料作物以外の野菜などの栽培を行うこと。

補助金額
工事費の75％以内（上限50万円）

申込方法　申込書等の関係書類を提出してください。

申込期限　平成29年3月31日（金）

提出・問い合わせ先
農政課耕地係（菱刈庁舎）　☎㉓1311

鹿児島シルバー110番

高齢者やその家族が抱える心配ごと、悩みごとの解決をお手伝いします。相談は無料です。お気軽にご相談ください。

相談内容
法律、生活・福祉、健康・介護、医療、年金、税金、住宅、福祉機器に関する相談

面接相談
電話で予約し、県社会福祉センター5階（県庁向い側）へお越しください。

電話相談
☎0120・165270　または
☎099・250・0110

予約・問い合わせ先
県社会福祉協議会
☎099・250・7441

広告

12月の伊佐自然体験活動

クリスマスリースと正月飾りを作りましょう。

日　時　12月18日（日）10時～12時
場　所　大口里保育園プレイルーム
対象者　未就学児～中学生とその保護者
準備する物　はさみ
※事前予約が必要です。12月12日(月)までに申し込みください。
予約・問い合わせ先
NPO法人トータルサポートネットワーク　☎080・2782・1139
こども課子育て支援係　☎㉓1311

北朝鮮人権侵害問題啓発週間

12月10日～16日は「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」です。

北朝鮮当局による人権侵害問題に関する国民の認識を深めるとともに、国際社会と連携して北朝鮮当局による人権侵害問題の実態を解明し、その抑止を図るため、平成18年6月に「拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題への対処に関する法律」が施行されました。

北朝鮮当局による人権侵害問題に対する認識を深めましょう。

問い合わせ先
市民課人権啓発・市民相談係　☎㉓1311

平成28年度人権啓発標語

児童生徒の人権啓発標語の入選作品を紹介します。人権や差別について正しい知識を持ち、明るい伊佐市を築きましょう。

伝えよう　魔法の言葉　「ありがとう」
友だちと　心をつなごう　あったかい
あいさつは　笑顔で元気に　返そうよ
決めつけない　心のかべを　こえる勇気
助けよう　手をさしのべて　いじめなし
やさしい言葉が　え顔をつくる　心をむすぶ
助けるよ　あなたのために　希望の力
いじめられ　心の海は　なみだでいっぱい
言ってみよう　その一言で　続く未来
大丈夫　次は私が　助ける番
きずついた心を　なおす薬　それはあなたの思いやり
おもいやり　世界中に　つながるよ
一人の子　さそってあげよう　声かけて
「ありがとう」言葉で広がる　心の輪
代わりなし　きみの存在　一人だけ
大事だよ　思いやる気持ち　ありがとうの言葉
差別をなくそう　笑顔の花を　咲かせよう

大口小学校	6年	蓑田　匠
大口東小学校	6年	吉加江　脩斗
牛尾小学校	6年	池田　真緒
山野小学校	6年	猩々　琳太
平出水小学校	5年	柿木　ほのか
羽月小学校	5年	木下　陽斗
羽月西小学校	5年	小迫　樹里
曽木小学校	6年	北鶴　美桜
針持小学校	6年	有村　裕那
本城小学校	6年	藤元　香帆
南永小学校	6年	西川　明日香
菱刈小学校	6年	日高　亜優美
田中小学校	6年	中間　風璃
湯之尾小学校	6年	丸田　陽
大口中央中学校	3年	髙見　明日香
菱刈中学校	2年	古園　海斗
大口明光学園中学校	1年	上園さくら

広告

平成29年 伊佐市「成人式」

期　日　平成29年1月3日（火）
時　間　13時～（12時受付開始）
場　所　伊佐市文化会館
対象者　平成8（1996）年4月2日から平成9（1997）年4月1日生まれの伊佐市内居住者及び市外に転出している伊佐市出身者
問い合わせ先
社会教育課社会教育係　☎㉖1554

障害者週間

12月3日～9日は「障害者週間」です。
障害者週間とは、国民の間に広く障がい者の福祉についての関心と理解を深めるとともに、障がい者が社会や経済、文化その他あらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めることを目的とした週間です。伊佐市身体障害者協会では街頭での広報活動を予定しています。
問い合わせ先
福祉課障がい者支援係　☎㉓1311

大口明光学園 学校クリスマス&学校説明会

日　時　12月17日（土）
9時～12時30分
対　象　どなたでも参加できます。
場　所　大口明光学園講堂
内　容
○クリスマスの聖劇、吹奏楽演奏など
○学校説明会（希望者のみ11時30分～）
問い合わせ先
大口明光学園中学校・高等学校
☎㉒0609

募集

春休み海外研修交流事業 参加者募集

内　容　ホームステイ・ボランティア・文化交流・学校体験・英語研修など
研修国　英国・豪州・カナダ・ニュージーランド・フィジー・カンボジア・ネパール
日　程　平成29年3月25日（土）～平成29年4月5日（水）
対　象　小学3年生～高校3年生
参加費　約32万円～48万円
※日程・対象・参加費は研修国により異なります。
募集期限　2月3日（金）
資料請求・問い合わせ先
（公財）国際青少年研修協会
☎03・6417・9721

県立鹿屋高等技術専門校 平成29年度学生募集

募集科名　電気設備科
応募資格　高等学校卒業（卒業見込みを含む）または同等以上の学力を有すると認められる人
受付期限　平成29年1月13日（金）
試　験　日　平成29年1月27日（金）
試験科目　筆記試験（総合問題）及び面接
試験会場　県立鹿屋高等技術専門校
合格発表　平成29年2月6日（月）
寄宿舎を完備しており、遠隔地からの入校も可能です。
問い合わせ先
県立鹿屋高等技術専門校
☎0994・44・8674

からいも交流・春 ホストファミリー募集

日本の大学にいる外国留学生を、ホストファミリーとして受け入れてみませんか。
受入期間　平成29年3月12日（日）～26日（日）
申込期限　平成29年1月20日（金）
問い合わせ先
NPO法人からいも交流霧島ブロック
☎090・1926・8380（斉藤）

広告

誕生

（10月1日～10月31日受付分）

有薗　果凛（かりん）（剛・下青木）
市原　美蘭（みらん）（悠気・春村）
下村　真央（まお）（直樹・鳥巣下）
竹内　寧音（ねね）（堅一・水ノ手）
濵田　幸穂（ゆきほ）（博隆・八坂町）
福永　倖大（こうだい）（誠・山之口）
安山　実咲（みさき）（寛利・西本町）
米﨑　穂乃果（ほのか）（友宏・井手原）

おくやみ

（10月1日～10月31日受付分）

大口地区
上田　キミ子　95（下目丸）
柿川　スミ子　92（ことぶき園）
久保田　トヨ子　91（下目丸）
小森　信子　87（中戸切）
坂口　トミエ　87（牛尾）
島田　盛夫　76（下青木）
末吉　杏子　79（高校西）
瀬之口　ハツ子　83（一の山）
中馬　久美　86（木ノ氏）
鳥飼　サエ子　91（上新町）
福元　キミヱ　91（永尾）

内山　和子　89（本町）
下塩　洋一　67（石井）
下村　ササヱ　90（春村）
成影　勝　78（尾之上）

羽月地区
有留　文子　78（日ノ出）
大丸　ツル　87（羽山）
久保　トシ子　93（大島南）
白坂　一豊　74（川岩瀬）
田畑　純隆　79（金波田）
宮ノ原　深雪　90（宮人）
山之口　ツユ　95（包ノ原）

西太良地区
川添　イワノ　93（後村）
古城　佳子　84（門前）
土瀬戸　フジ　91（土瀬戸）

菱刈地区
井手口　畝吉　88（五色）
伊伏　睦夫　80（下手仲間）
緒方　利光　92（重留西）
川原　義広　48（停車場）
末永　榮　93（啓明園）
出口　スエノ　90（前目麓）
馬場　多喜　99（下市山）
藤山　よしえ　68（徳辺下）
松﨑　正則　93（前目麓）
松田　信英　78（停車場）

本城地区
荒武　スエノ　90（荒瀬）
倉野　耐夫　89（町舟津田上）
田淵　長人　67（青木元）

【今月の表紙】

11月12・13日、菱刈農村公園で「2016伊佐ふるさとまつり」が開催されました。両日とも天候に恵まれ、多くの来場者で賑わいました。

恒例の地元産野菜や新米、加工品の販売や砂金すくい、そば打ち体験などのほか、サイコロを振って出た目の分だけ伊佐米がもらえるゲームや子ども達に人気のミニＳＬといった新しい目玉も登場しました。

11月活動　伊佐さわやかあいさつ運動

○平出水小学校（写真）　○湯之尾小学校

広告

和みのひろば

nagomi no hiroba

ここ1年ほど体調を崩して病院へ行くことが多くなりました。病院へ行くと看護師さんの仕事ぶりに感心します。てきぱきと働き、何より明るく笑顔で対応してくださいます。その笑顔が私たち患者にとっては何よりの薬です。これからも、笑顔の薬をふりまいてください。

（本城　くろべえ　60代）

落ち葉、風に舞う季節になりました。去る10月29日に昭和屋台村に行ってきました。主人と行ってみようかと話していて、時間は少し過ぎていましたが、たくさんの市民の方々…とても賑わっておりました。

屋台の食事も本当に美味しく頂き、主人と「美味しかったねー」なんて言っておりましたところ、若い頃、職場が一緒だった方と偶然にお会いし、本当に嬉しく思いました。今でも覚えていてくださって感謝することでした。（山野　ゆきちゃん　40代）

高齢者のグループホーム鈴蘭の利用者が植えたサツマイモを、羽月保育園とルピナスの園児が収穫しました。（社会福祉法人大一会）

南九州３県の小学生バレー合宿。震災で４月の試合に参加できなかった熊本の子どもたちとピザ交流しました。（ISA スプリングボクス VC）

このコーナーでは、「お便り」や「写真」をお待ちしています。

【投稿について】

◆お便りは 200 文字以内。写真は１枚につき 50 文字以内。（文章は、必要に応じて添削します）

◆住所・氏名・年齢・電話番号・ペンネーム（記入がない場合イニシャルで掲載）を記入の上、ご投稿ください。

◆投稿は、はがき・封書・ＦＡＸ・メールまたは直接伊佐ＰＲ課（大口ふれあいセンター２階）へ

◆締切は、毎月 10 日

※営利目的や個人、団体を批判・中傷するような内容は掲載できません。

※紙面の都合上、掲載できないこともあります。

◆投稿者の中から抽選でプレゼントが当たります。当選者にはご連絡させていただきます。

1月号のプレゼント

金箔入り焼酎セット

（大口酒造㈱提供）

【投稿・問い合わせ先】
〒８９５－２５１１
伊佐市大口里２８４５番地２
伊佐ＰＲ課
「和みのひろば」係
☎㉙４１１３
FAX㉒９４２０
koho@city.isa.lg.jp

人口のうごき

（住民基本台帳から）

H28.11. 1 現在（前月比）

総人口	27,164 人	（－ 31）
男	12,625 人	（－ 7）
女	14,539 人	（－ 24）
世帯数	13,752 世帯	（－ 12）

編集後記

秋は市内各地で行事・イベントやさまざまな取組みが多い時期です。取材したものの広報紙に掲載できなかった話題もいくつかありました。その中の一つ、伊佐農林高校の「ファッションショー講座」。

生活情報科生活コースの３年生はウエディングドレスやスーツ、２年生は浴衣を制作し、自ら着てランウェイ（花道）を歩きます。一針一針縫った衣装をより素敵に見せるため、初めて開催した講座でした。

講師の樹山かよさんは、格好良く見える歩き方のコツや決めポーズなどの「魅せ方」を伝授。生徒たちは全身で意識しながら何度も教室内をウォーキングし、講座が終わる頃には様になった姿がありました。

同校の文化祭で恒例のファッションショー。本番ではたくさんのライトを浴び、モデル＆デザイナー気分を味わった生徒たち。青春の素敵な思い出になったのではないでしょうか。

■発行／伊佐市役所　〒 895-2511　鹿児島県伊佐市大口里 1888 番地
Tel 0995-23-1311　Fax 0995-22-5344
■編集／伊佐 PR 課　HP http://www.city.isa.kagoshima.jp/　✉ info@city.isa.lg.jp
Tel 0995-29-4113　■印刷／㈱あすなろ印刷